



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

聖路加国際病院 乳腺外科 梶浦 由香

【研究責任者】

聖路加国際病院 乳腺外科 梶浦 由香

若年乳癌の方を対象とした妊孕性温存の予後と妊娠に関する研究

1. 研究の対象

2006年から2012年に当院で手術を受けられた診断時年齢40歳未満の乳癌の方

2. 研究の目的・方法

乳癌に対する薬物治療は卵巣機能を低下させるため、妊娠・出産を希望される患者さんが妊娠の可能性を失わないようにする治療（妊孕性温存）が近年取り組まれるようになっていきます。しかし、まだ妊孕性温存が乳癌に与える影響は十分に明らかにはなっていません。

この研究の目的は当院リプロ外来の受診状況や妊孕性温存の施行率、方法、妊娠の有無の調査をすること、妊孕性温存を施行した患者さんの予後の検討を行うことです。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2023年12月31日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・カルテ番号、年齢、手術日、乳癌治療歴、家族歴、乳癌の病理所見、リプロダクション外来受診歴、妊娠の有無、予後 等